

# 10.5~6 動労千葉第8回定期大会を成功せよ！



83.9.17

No.1445

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二二二七二〇七

## 三里塚一国鉄反合闘争の爆発で、 反動中曾根体制を打ち倒せ！

国鉄当局の先兵になり下った動労「本部」革マル反動分子を粉碎・掃除！  
労農連帯の勝利の旗のもと、激動の80年代を意氣高く前進しよう！

すべての組合員の皆さん、10・1カールビンソン佐世保寄港、10・9三里塚闘争、11・9レガンの来日、これらの今秋の闘いは、そのすべてにおいて、日帝・中曾根が、全体重をかけて、全労働者・人民を圧殺するものとして、決戦を挑んできています。

同時に、八月二日、国鉄再建監理委員会の「緊急提言」を突破口に国鉄当局は、「職場規律の厳正」をはじめとする、59・2に向けた、大合理化攻撃をかけようとしています。

こうした情勢のなかで、10・5～10・6わが動労千葉の第8回定期大会が開催されます。

すべての組合員の皆さん、こぞって参加し、今秋から向う一年間の闘う体制確立のために成功をかちとろうではありませんか。

### 三里塚・反合闘争路線

#### こそ、勝利の道

この5年間全組合員の皆さんが全力をあげて、

三里塚一労農連帯を軸に、八一・三ジエット闘争を闘いぬくなかで、政府・権力・国鉄当局・動労「本部」革マルの、大合理化・既得権剥奪・組織破壊攻撃をはね返し、同時に右傾化する日本労働運動の、戦闘的再生への指針となるべく闘ってきました。

それは、こうした闘いこそが、労働運動・階級闘争の原点であり、労働者としての、生活と権利を守る道であると確信したからであります。

だからこそ、今日の大反動情勢のなかでも、動労千葉は意気こんどうとして、闘い続けているのです。

しかしわれわれは、これらの勝利的総括のなかに甘んじては、ならないのです。闘いはわれわれに多くの教訓を与えました。これらを糧に今一度、三里塚一国鉄決戦の勝利に向って突き進まなくてはなりません。

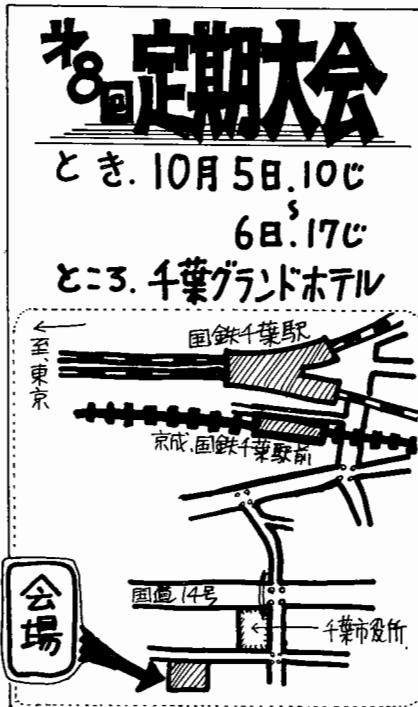
現情勢がいまほど、労働者・人民に階級的思想と自覚を、迫っているときはありません。

#### 敵の先兵＝動労「本部」

革マルを一掃しよう

そして国鉄労働者には、既得権剥奪＝生活と権利まで破壊しつくすまでせまっています。

それは、「国家の危機救済は、国鉄再建にある」とした、政府・国鉄当局による未曾有の国鉄労働運動解体攻撃として、はっきりとみてとることが



大会を成功させ、10・9三里塚  
現地への総結集をかちとろう

すべての組合員の皆さん、第7回定期大会以降、4月中江選挙闘争に圧勝した、その底力と、三里塚一国鉄決戦の大爆発にむけ、大高揚をかちとった8・8パイプライン供用開始粉碎闘争をバネに、なにがなんでも第8回定期大会を成功させようではありませんか。

こうした立場から10・9三里塚現地に、われわれ動労千葉を先頭に、すべての戦闘的国鉄労働者を結集し、闘いぬこうではありませんか。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！